

兵庫県商工新聞

編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563 (代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2024年9月
第385号

収受印存続へ 地域から声をあげよう!



7月の異動後、税務調査も出始めています。各民商では、強権的な調査・徴収はやめよ！納税者の理解と納得を得た税務調査を、来年1月からの確定申告書控え等への収受日付印の押なつ中止はやめよ！と、税務署交渉をおこなっています。

納税者の求めに対して押印を

【神戸税務署交渉】

8月7日、神戸民商、草合民商の役員・事務局9人が集まり、神戸税務署と交渉しました。

まず、はじめに2月の税務署との話し合い時に提出した「収受印押なつ継続を求める要請書」を再度提出し、申告書控え等への収受日付印の押なつ継続を強く要望しました。

納税者の権利を守る

【兵庫税務署交渉】

兵庫民商、神戸北民商、三田民商、神戸民商は8月8日兵庫税務署と交渉し、兵庫民商の片山正久会長・城谷隆司副会長と神戸北民商の山田初治会長を先頭に、役員・事務局員9人が参加しました。

まず、片山正久会長から、「今後税務運営方針を順守して、納税者



兵庫税務署

兵婦協は、7月29日、第52回定期総会を

集まって話し合い、行動しよう

【兵婦協第52回定期総会】

神戸市内で開き、代議員・評議員など95人が参加しました。



「業者婦人として、業界の発展に貢献したい」と、集まって話し合い、励まし合うことが大切。皆で決めて行動できる婦人部をつくってほしい。10月に開かれる全婦協総会までに会員比6割の婦人部の確立を提案。



北はりま民商会長の柴田貞美さん

帯決議では、零細業者に多大な負担を押し付けてはならないと位置付けている。提出しなくても罰則はないと180通の封筒を返還しました。



神戸税関ポートアイランド出張所内にある大阪国税局業務センター神戸分室

確定的な証拠である収受印をなくすな

兵庫民商の平松大佳事務局長から「今年4月以降、兵庫民商会員が提出したはずのインボイス届出書が、インボイス登録センターに問い合わせたら『提出されていない』と回答を受けた。来年1月以降、収受印がなくな

らなない」とこの間も、提出した書類が出ていないと税務署に言われ、控えがあることで事なきを得た事例もある。「行政サービスを低下させてどうするんだ」と、次々と意見が出されました。そして、「10月には収受印継続を求める署名を集めて持ってくる。ぜひ受け取り私たちの声を国税局、国税庁にあげて欲しい」と要請しました。

「ならないが、1つの証拠になる。税務署では申告書と引き換えにリーフを渡すことを検討している」と話されました。交渉では、リーフの内容も不明で、確定的証拠としてリーフを活用しようとすればするほど、手間や時間がかかり、収受印を無くすことと矛盾することが明らかに。国税庁が主張する「納税者の利便性向上」を言うなら収受印を継続するしかありません。

最後に片山会長から、「収受印を無くすことに道理はない。ぜひ国税庁に伝えてほしい」と、兵庫民商で集めた「収受印を無くすな」の747人分の署名を渡し、強く要望して交渉を終えました。(兵庫・平松通信員)

し、「民商も商売も元気ががんばろう」と笑顔が広がりました。総会は、満場一致で運動方針案を採択し、その運動の先頭に立つ新役員を選出し、閉会しました。

▼8月5日、兵庫労働局の諮問機関「兵庫地方最低賃金審議会」は県内の最低賃金を現在より51円引き上げ時給1052円にするよう兵庫労働局長に答申した。今年10月1日から適用される見通しとニュースや新聞で報じられた▼この上げ幅は昨年の41円を上回る過去最大の上昇幅になる。その理由には物価高騰の状況が考慮されたところがあるが、賃上げはあくまで額面の話。社会保険料や所得税などを差し引くと手取りの賃金は上昇する物価の対策には到底追いつかない。ましてや報じられているのは最低賃金の引き上げであり労働者全体の賃上げではない▼「失われた30年」と言われているようにこの国は30年間増税にこだわり、国民生活にも株価対策にも無策で来たツケが出てきている▼この政策を押し進めてきた自民党に大きな責任があるのは明白だ。岸田総裁の任期満了を9月末に控える今こそ国民のための政治を取り戻す大きなチャンスである。今こそ声をあげて国民の声を政治を変えていこう。



(H)

10月から41自治体訪問 開始！ 中小業者の声を届けよう

2014年6月に小規模企業振興基本法が施行されて10年。民商・兵商連は毎年、中小業者の声を県下41自治体へ届ける行動に取り組み、今年で11回目を迎えました。

円高、株高、物価高騰の中で大企業が内部留保を増大させる一方、小規模企業の危機は広がっています。地域経済を支える中小業者からは、「コロナ禍で借りた融資が返せない」、「高すぎる国保料(税)が払いきれない」、「物価高騰で商売の展望が見いだせない」と切実な要求が寄せられています。



7月31日に締め切られた「三田市小規模事業者物価高騰対策助成金(第2次)」の民商の経営部会では早速、市の産業政策課に懇談を申し入れ、8月20日に懇談が実現。市産業政策課の課長・係長・主査の3人、民商からは会長・副会長・理事・事務局の4人が参加しました。

三田市産業政策課と懇談

【三田民商】

従業員を抱える事業者への支援が始まっています。丹波市では設備投資補助事業が継続され喜ばれています。政府は、「小規模事業者の持続的発展に向けた24年度中をめどに小規模企業振興基本計画を見直す」と明記した「骨太の方針」を閣議決定しました。施策の改善・拡充へ力を合わせましょう。

民商で集団申請を行った小規模事業者物価高騰対策助成金の件数は110人。市が予測していた対象業者数2000人に対し、実際の申請件数は715人と、「思ったよりも申請件数が少なかった」と市から話されました。

申請会で寄せられた「申請書が簡単」「添付書類も少ない」「従業員数によって金額は変わるが、従業員が居なくても助成金が出るのがあるがたい」など会員さんの声を伝えると、市役所の皆さんは笑顔で頷いていました。係長さんから「業者さんの声を伝えてもらって政策をつくる事が大事だと思っていました」と話されました。商「民商も同じ思い。商

平和と憲法を守ろう

「原水爆禁止世界大会」 明石民商から6年ぶりに 会員2人を派遣

被爆79年の夏。8月4〜6日に広島で行われた原水爆禁止世界大会に理事で27歳の石橋亮さん(飲食)と今年7月の総会で理事になった石田勝己さん(飲食)の2人が参加しました。

コロナ禍でWEB開催もありましたが、会員の実参加は実に6年ぶりとなりました。7日に行われた理事会でさっそく感想を聞きました。

全世界の人が来ていてまさに世界大会という感じでした。自分的にもいっばい学習できました。79年前、戦時中で食べものもなく、父親も戦争でいない状況の中であの原爆が落とされた。当時のことを想像すると言葉が出ない。ほん



写真 左が石田さん、右が石橋さん

●石橋亮さん
最初兵青協の山名孝明会長から誘われて、

なんとなく行った中でしたが、海外からの参加者の話がいっばい聞けてとても勉強になりました。参加して、私は「つなぐ世代」だと実感しました。兵庫から130人ぐらいの参加でしたが若い人が少ないなど感じました。今まで生きてきた中で被爆者であったこともなかったし、話が聞けるこんな機会は本当にない。来年は周りの青年部員にも声をかけいっしょに行きたいと思えます。(明石・芝本通信員)

私の商売ものがたり

「egg plant」



インスタで情報発信！

長く愛される美容室をめざしています。店は2店舗あり、通常営業と高齢者向け出張サービスを対応しています。経営者の末松真理さんは、2年前に病気を患った母親から店を任されることになりました。末松さんはもともと事務職で美容師の経験がなく、「経験したことのない業界でなに

NO.258
末松 真理さん
(美容)
指竜六乗民商

をどうすればいいのか、スタッフの雇用を維持できるのか。不安を抱えた毎日だった」と話します。最近、止まらない物価高騰と重税などが影響し、顧客数を維持することが難しい状況です。そこで、集客力を上げるためインスタグラムを立上げ、技術力の高いスタッフの仕上がりや載せるなど情報発信を増やし、予約も

egg plant
☎ 0791-66-1633
兵庫県たつの市 揖西町北山47-9の5
@EGG.PLANT3009

減免制度を学び、活用して

藤原 英司さん(飲食業)

【葺合民商】

2023年12月、突然に税務調査が入り翌年の1月に追加に支払う税額が話されました。引越し等で税務署の管轄が変わり、芦屋税務署の担当者から、「神戸税務署へ支払い方の相談に行ってください」と言われまし

た。どうしていいかわからず、不安で眠れない日が続く、近くの民商を探して電話で相談。葺合民商で早速入会手続きをして、税務調査での経緯を説明し、まずは目の前の確定申告を終わらせることになりました。

税務調査が始まりました。通常の税務調査は任意調査であり、「調査は納税者の理解と協力を得て行う」とされています。調査の前に納税者への事前通知が原則、義務化されています。税務署員から電話があったときには、慌てずメモを取りましょう。調査や徴収の相談は民商へ。

編集後記

初めて熱中症で1日半寝込んだ。異常な暑さです。

さて、岸田総理が事実上の辞任を表明。総裁選後に「総選挙か？」とも報じられている。自民党政治を終わらせ、政治を変えるチャンス到来!! (N)